

0280

海軍功績調査部長殿

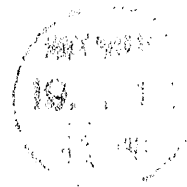
北東方面艦隊機密第三號、三

自昭和十八年十月一日
至昭和十八年十月三十一日

北東方面艦隊
第十二航空艦隊

戦時誌

北東方面艦隊司令部
第十二航空艦隊司令部



0080

目次

- 一 経過
- 二 人員ノ現状
- 三 令達報告等
- 四 参考
 - (1) 麾下艦船部隊ノ行動
 - (2) 戦訓
 - (3) 寫真
- 五 作戰経過概要

(目次終)

1980

日	一	二	三	四	五	六	七	八	九	一〇	一一	一二	一三	一四	一五
北東不業	千	藏	航												
第一航空隊司令部	武	藏	航												
第二十四航空隊	武	藏	航												
第三十三航空隊	武	藏	航												
第二十七航空隊	横	濱	航												
第二十八航空隊	武	藏	航												
第二十九航空隊	横	濱	航												
第四航空隊	別	飛	航	空											
第五航空隊	豐	橋	航	空	隊										
第六航空隊	豐	橋	航	空	隊										
第七航空隊	厚	木	航	空	隊										
第八航空隊	茂	原	航												
第九航空隊	千	藏	航												
第十航空隊	煤		航												
第十一航空隊		根													
第十二航空隊	占														
第十三航空隊	第	二	戰	隊											
第十四航空隊	第	五	艦	隊											
第十五航空隊	千	島	根	據	地	隊									

四参考
 (1) 麾下艦船部隊ノ行動

74

2690

戦訓
 特記すべき事項ナシ
 寫真
 前月ニ同ジ

(ハ)

(ロ)

三	三〇	元	三	三	三	三	三	三	三	三〇	一九	一八	一七	一六
地 基 空														
地 基 空														
(空地部一) 地 基 空 航 兩 片														
(地蔵部一) 地 基 空 航 歳 午														
地 基 空														
(空地部一) 地 基 空														
地 基 空														
隊 空 航 奏 大 地 基														
隊 空 航 橋 豊 地 基 空 航 津 更 木														
隊 空 航 橋 豊 地 基 空 航 津 更 木 (隊原部一)														
隊 空 航 木 厚 地 基 空 航 津 更 木 (隊原部一)														
地 基 空														
地 基 空														
(選 幌)														
空														
島														
シ 同 = 誌 日 時 戦														
シ 同 = 誌 日 時 戦														
シ 同 = 誌 日 時 戦														

北東方面艦隊機密第八號

自昭和十八年十一月一日
至昭和十八年十一月三十日

北東方面艦隊
第十一航空艦隊

戦時日誌

北東方面艦隊司令部
第十一航空艦隊司令部

19. 1. 21

5000

- 一 経過
- 二 人員、現状
- 三 令達報告等
- 四 参考
 - (1) 麾下艦船航空部隊、行動
 - (2) 戦訓
 - (3) 写真
- 五 作戦経過概要

目次

(目次終)

(二) 軍隊區分

東		北		區分
方		東		指揮官
地		基		區分
艦		航		指揮官
隊部襲空十一第		隊部襲空一十一第 (ルカ除附日二二)		區分
官公同戰航七第		官公同戰航四十一第		指揮官
二八一空一部	五三一空一部	八四一空	四五二空	兵 カ
五二空(部)	五三空(部)	五二空(部)	五三空(部)	
月		前		主要任務

9689

艦

合

面

方

令 司 隊 艦 面

方 北

隊 部 空 航

隊 艦 五 第

官 長 令 司 隊

隊 艦 五 第 (隊 戰 = 十 = 九)	附	隊 部 戒 哨		隊 部 護 空 三 第			
	屬	官 令 司 隊 戰 十 第		官 令 司 戰 航 一 五 第			
司 隊 艦 五 第	第 一 監 視 艦 隊	第 二 監 視 艦 隊	第 三 監 視 艦 隊	新 京 丸 神 津 丸	五 四 二 空	厚 木 空	豐 橋 空
	第 四 監 視 艦 隊	第 五 監 視 艦 隊	第 六 監 視 艦 隊				
	第 七 監 視 艦 隊	第 八 監 視 艦 隊	第 九 監 視 艦 隊				
	第 十 監 視 艦 隊	第 十 一 監 視 艦 隊	第 十 二 監 視 艦 隊				
	第 十 三 監 視 艦 隊	第 十 四 監 視 艦 隊	第 十 五 監 視 艦 隊				

同

二

3

第五三一空	第三航空戰司令部	第五航空隊兼第一航空艦司令部	部
第三日降内南洋部隊總	武藏航空基地(三四日迄)	千歲航空基地	隊
片岡航空基地(三四日迄)	武藏航空基地(三四日迄)	千歲航空基地	所
那珂嶺基地及館空			在
			備考

(三) 配備

隊	
隊	部
官	長
附	隊 部
屬	官長司令部
	隊部備防島千 (隊連水鉢備藏武警一五)
	官司令部千
第五氣象隊	樺筵通信隊
是所官長司令部	

第七五二空	武藏航空基地(三浦迄)	一部武藏航空基地
第二七七航空戦司令部	横浜航空基地	
第三空(曹以降内南洋部隊編入)	武藏航空基地(曹迄)	一部館航空隊
第八四一空	横浜航空基地	
第四五二空	大湊航空隊(曹以降横浜基地)	
第五一航空戦司令部	豊橋航空隊	
厚木空	厚木航空隊	
豊橋空	豊橋航空隊	
第五〇二空	成原航空基地	
第一航空基地隊	高島面武藏野各航空基地	
電達通信隊	電達(武藏)	
第五氣象隊	武藏航空基地(曹以降)	
第九防空隊		

第四二防空隊	占領島(占領以降戰時編制) <small>ヨリ除カ</small>
第六一防空隊	
第二十二戰隊司令部	第二十二戰隊戰時日誌同シ
第五艦隊司令部	第五艦隊戰時日誌同シ
牛島方面根據地隊司令部	牛島方面根據地隊戰時日誌同シ
牛島方面根據地隊	

(二) 作戰指導

(一) 中央其他連絡等

(1) 野電令作第七二號(基ヲ以テ其方(七五)空中攻撃機、五三空艦攻、五機三一
 容陸戦二四機、南方轉進準備ヲ實施。上月音木、東津及館山ニ於テ轉

Kobayashi
Tokiyama

進準備完成待機ス

(2) 四四五空ヲ別飛基地ヨリ大湊航空隊へ轉進セシム

(3) 七日北方軍司令部於テ北軍及北東方面艦隊幕僚ノ北島防衛研
究ヲ行フ

(4) 南方轉進準備待機中ノ五三空艦攻及三二空陸戦ハ十日R^{ニシテ}向ケ

館空發轉進ヲ開始ス、七五ニ空中攻ハ待機ヲ解カレ木更津ヨリ
午歳ニ復返ス

(5) 北氣象狀況特異性ニ鑑ミ十日附第五氣象隊全隊ヲ根室ヨ

リ午歳ニ轉進ヲ命ジ十日同隊轉進ヲ了シ午歳ニ於テ氣象作業
ヲ直接指導ス

(6) 十日附四五ニ空ハ作戰ニ関シ横鎮長官ノ指揮ヲ承リシナラレルコト

ナリ大湊空ヨリ横浜空ニ轉進セシム

(7) 同日大湊警備府於テ北方面ニ施設ニ關シ打合セラ實施ス

(8) 九日敵攻略部隊「ギルバート」諸島南方ニ出現丙作戦第三法警戒ヲ
次テ五日丙作戦第三法用意發令ヲレニ五日丙作戦第三法發動セル
敵五日早朝到リ「タラ」島「マキン」島ニ上陸ヲ開始スル到リ

(9) 十九日七五三空「フ」上ラ「ソ」ノ轉進發令セラレニ五日浅香丸、君川丸ハ當隊ヨリ
除ケル所附屬ニ編入次テ五日附第三四航空戰隊ヲ「テ」附三六空ヲモ
内南洋部隊ニ編入同隊指揮官ノ作戦指揮下ニ入ラシメラル
(10) 三吾北千島ニ進出中ノ三六空十歳ニ移動内南洋方面轉進準備
ヲナス

(11) 三六日三六空ヲ「ソ」司令官ノ指揮下ニ入ラシメラル

(三) 麾下及反軍ノ行動概要

(1) 麾下ノ行動概要 「参考」参照

(2) 那ハ越冬兵力ヲ北千島ニ殘シ同方面ノ警戒ヲ続行スルト共ニ一部
ノ兵力ハ北海道以南在リテ整備並ニ訓練ニ從事中ナリシニ南東方

南の脅威に應じて逐次其兵力ヲ南東及コシエール方面ニ轉進セシメラレニテ
自以後ソノ全航空兵力ヲ南東方面部隊及内南洋部隊指揮官
指揮下ニ入ラシメラレタリ

234B 八本州東方ノ洋上哨戒並ニ對潛警戒ヲ實施中 四五ニ空ハ五日
以後横鎮麾下ニ入り專ラ對潛警戒實施中ナリ

234B 八所在地ニ於テ教育訓練實施中
哨戒部隊八本州東方洋上ヲ哨戒中ナリ

(b) 北方部隊ハ一部ノ兵力ヲ以テ對潛對空哨戒並ニ海上交通保護ニ
任ズルト共ニ大部ノ兵力ハ陸奥海灣及内地各港ニ回航訓練並ニ
修理補給ニ從事中

(2) 友軍ノ行動概要

(a) 大敵部隊及横鎮部隊ハ夫々本邦北方及東方海面ノ哨戒並ニ
對潛警戒海上交通保護ニ從事中

戦時特寫
 前月同ジ
 真記事項ナシ

三	三	二	二	二	二	二	二	二	二	一	一	一	一	一
一	〇	九	八	七	六	五	四	三	二	一	〇	九	八	七
地 基 空														
入編=隊部洋南内										地				
(地基岡片及空山館部-)										入編=隊部洋南内				
面										方				
(地基歳干部)										入編 隊部洋南内				
地 基 空														
(空山館部-)										入編=隊部洋南内				
面										方				
地 基 空														
地 基 空 航 兵														
隊 空 航														
隊 空 航														
隊 空 航														
地 基 空														
(藏 武)														
地 基 空 航 歳														
地 基 空 航 各 香 敷														
ジ 同 = 誌 日 時 戦										2351				
ジ 同 = 誌 日 時 戦										5750				
ジ 同 = 誌 日 時 戦										千根				

北東方面艦隊機密第八號ノ九

自昭和十八年十二月一日
至昭和十八年十二月五日

北東方面艦隊
第十三航空艦隊

戦

時

日

誌

北東方面艦隊司令部
第十三航空艦隊司令部

9070

(目次)

一 経過

二 人員ノ現状

三 令達報告等

四 参考

(イ) 麾下艦船部隊ノ行動

(ロ) 戦訓

(ハ) 寫真

五 作戰経過概要

(目次終)

自昭和十八年五月一日 北東方面艦隊 戦時日誌
至同年五月五日 第五航空艦隊

一 経過

(1) 敵情概況

(一) 開戦以來既ニ三箇年此ノ間我ハ敵ニ甚大ナル損害ヲ與フルト共ニ
大東亞ニ於ケル敵ノ據ト莫ク殆ド覆滅 逐日強固ナル戰略態勢
ヲ確立シ更ニ第三年目ニ入りテヨリハ作戰ニ推移ニ應ジ國内外ヲ擧ゲ
テノ決戰態勢施策促進ニ努メツツアル處 敵ノ反攻漸ク苛烈化シ
其戦力亦侮リ難キモノアリ

(二) 大平洋戦局ノ決戰場トモ言クハキ南東方面ニ於テハ依然トシテ彼我ノ
間ニ熾烈ナル攻防戦続行中ニシテ 敵ハ中旬強引ニニューブリテヒ島
ノマルカス岬ニ次デ「ホルガ」島ヲロセスタシ 岬ニ大擧手來襲 遂ニ西地

莫ニ橋頭堡ヲ確保スルニ至リ同方面ノ戦局ハ一瞬ノ油断ヲモ許サザル情勢ニ立到リタリ

(三) ナ月下旬ヨルバー止諸島ヲ占據セル敵ハ本月上旬早くモコタラワ

マキビノ基地ヲ使用我ノマーシャル諸島ノ爆撃ヲ開始スルニ至レリ

(四) 印緬國境方面ニ於テハ敵ハ其ノ呼號スルヨルバ奪回作戰ノ機ヲ

窺ヒ着着トシテ其ノ準備ヲ進メツツアルモノノ如ク五日ニ於ケル我

陸海軍航空部隊ニ依ルカルク空襲ニ於テ相當ノ損害ヲ受ケタ

ルモ拘ラズ敵機ハ此ノ方面ニ於ケル爆撃手ハ依然行ハレツツアリ

(五) 歐洲方面ニ於ケル樞軸軍ノ戦勢猶不利ニシテ獨サ蘇戦線ニ於テハ

依然トシテ熾烈ナル大攻防戦ヲ展開シアルモ獨ハ徐々ニ戦線ヲ

縮少シツツアリ又南伊方面ニ於テハ現在戦線膠ノ着シアリテ大ニ

変化ナキモ及樞軸軍ハ盛ニ第二戦線結成ノ進キヲ叫ビテ其ノ氣

運ハ愈々濃厚トナリツツアリ

四 敵軍情勢

- (一) 北東方面ニ於テハ敵ハ着々トシテ西部「アリネ」シヤニ方面各基地ノ防備強化ヲ努メ其整備ニ伴ヒ北午島方面ノ空襲ノ機ヲ窺ヒツツアルモノ如クニ十日未明其ノ機ハ占守島上空ニ來襲セリ
- (二) 「カルバ」ト方面ニ於ケル敵ハ四日頃ヨリ早クモ航空基地ノ使用ヲ開始シ熾ニ我「ア」シヤル方面各島嶼ヲ爆撃シ此ノ方面ニ於ケル我航空戦力ノ弱化ヲ企圖スルト共ニ着々トシテ反抗態勢ヲ整ヘツツアルモノ如シ
- (三) 南東方面ニ於テハ「ブ」ゲンビル島東部「コ」エトギニヤニ於ケル彼我ハ攻防戦益苛烈ニシテ中旬ニハ更ニ「コ」エトブリテン島「マ」カス岬及「カ」ロスタ岬ニ上陸スルニ及ビ又敵ノ「コ」ボールヲ中心トスル各地ノ來襲ノ激化ト相俟テ其ノ大ナル損耗ニモ拘ラズ敵ノ「コ」エトブリテン方面侵攻企圖ハ益々積極性ヲ帯グルニ至レリ

0110

東		北	
隊		艦五第	
附	第二十二戰隊	第一水雷戰隊	第二十一戰隊
屬	第七潜水隊	第九驅逐隊	那智、多摩、木曾
	赤城丸、神津丸	第二十一驅逐隊	阿武隈
	第一監視艦隊、第二監視艦隊、第三監視艦隊		

(四) 敵潜水艦ニ依ル我補給路遮断作戰ハ益活潑化シ之ニ依ル
 我船舶ノ被害亦輕視スベカラザルモアリ
 (一) 任務編制配備
 艦隊區分

方 面 艦 隊

附	第 十 二 航 空 艦 隊												
	附 屬	第 五 十 航 空 戰 隊	第 二 十 七 航 空 戰 隊	第 三 十 四 航 空 戰 隊									
屬	第五氣象隊	曉 楚 通 信 隊	第 四 十 一 航 空 基 地 隊	子 代 田 (主 日 附)	第 五 〇 三 海 軍 航 空 隊	厚 木 海 軍 航 空 隊	豐 橋 海 軍 航 空 隊	第 四 五 二 海 軍 航 空 隊	第 八 〇 一 海 軍 航 空 隊	第 七 五 二 海 軍 航 空 隊	第 二 八 一 海 軍 航 空 隊	第 五 三 一 海 軍 航 空 隊	明 石 丸、日 帝 丸、帝 洋 丸、白 崎 丸、天 洋 丸、快 風 丸、俊 鵬 丸

0412

合		聯		區分		(二) 軍隊區分	
方		東 北		指 揮 官			
艦 面		方 東 北		區分		指 揮 官	
隊 部		空 航 地 基 二 第		指 揮 官			
官 長 令 司 隊 艦 空 航 二 十 第		附		隊 部 戒 哨		區分	
官 長 令 司 隊 艦 空 航 二 十 第		隊 部 襲 空 三 十 第		隊 部 襲 空 三 十 第			指 揮 官
官 長 令 司 隊 艦 空 航 二 十 第		屬		官 長 令 司 隊 襲 二 十 第		指 揮 官	
官 長 令 司 隊 艦 空 航 二 十 第		官 長 令 司 隊 襲 一 十 五 第		官 長 令 司 隊 襲 一 十 五 第			兵 力
官 長 令 司 隊 艦 空 航 二 十 第		第 四 十 一 航 空 基 地 隊		第 一 監 視 隊		前 二 月	
官 長 令 司 隊 艦 空 航 二 十 第		第 三 監 視 隊		第 二 監 視 隊			主 要 任 務
官 長 令 司 隊 艦 空 航 二 十 第		赤 城 丸 神 津 丸		厚 木 空			
官 長 令 司 隊 艦 空 航 二 十 第		于 代 田 (三 日 以 降)		豐 橋 空			
官 長 令 司 隊 艦 空 航 二 十 第		五 ッ 二 空		八 日 一 空			

2758

0413

隊 艦	
隊 部 面	
官 長 令 司 隊	
附 属	隊 部 方 北
	隊 艦 五 第
	隊 部 備 防 島 千
	官 令 司 根 千
第 五 氣 象 隊	隊 艦 五 第 (隊 員 = 十 二 人) 是 所 官 長 令 司 隊 艦 五 第
シ 同	

三 配備

第三西航戦、南方ニ進出シ内南洋部隊指揮官ノ指揮ヲ承ケ
アル外前月ニ同シ

二 作戦指道等

一 中央其他ト連絡等

(1) 一日附ニ八空ハニテ七航戦ヨリ除カレニテ四航戦ニ編入セラル

(2) 内南洋方面ノ作戦ハ現作戦ヲ続行シツツ四月内作戦第三法終結發
令セラレ乙作戦ハ編制ヲ解カル

(3) 同日附新京丸ハニテ戦隊ヨリ除カレ補給部隊(海軍省配属)ニ編入セラル

(4) 通信情報並ニ敵潜水艦ノ出現情況其他四圍ノ情勢ニ鑑ミ八日前
後ニ於ケル本州東方洋上哨戒ヲ一層嚴ニセシム

(5) ソ聯坐礁船「ア」號ノ救難處置ニ關シテハ對蘇ノ微妙ナル關係及其ノ
位置或方ノ作戦ニ大ナル支障ヲ來シアル現状ニ鑑ミ中央トモ連絡ヲ密ニ

ミツツ概ネ先方ノ意志ヲ尊重シ現地ニ於テ之ガ速ナル解決ヲ圖ル如ク指導ス

(4) 二十日附安州丸第二監視隊ヨリ除カル

(5) 二十日附十代田丸ニ編入セラル

(8) 二十日赤城丸ヲ電令作第八六二號ニ基キ大鳥島方面陸軍部隊ノ輸送任務ニ従事セシメラル

(9) 二十日陸軍戦機約一〇機片岡基地ニ進駐同方面警戒ニ任ズ

(10) 同日海軍ハ船ヨリ除ケレテ附屬ニ編入セラル

(二) 麾下友軍ノ行動概要

(1) 麾下ノ行動概要 一、参考ノ参考照

(a) 27AB 航空兵力ノマニヤル方面轉進ニ伴ヒ北千島方面ノ航空機ニ依ル警戒

戒ハ陸軍之ニ當リ二十三日以降其ノ航空兵力ノ部ハ片岡基地ニ進駐シ

アリ

27AB 及 23AB 哨戒部隊ハ前月ニ引續キ夫々所定ノ任務ニ従事中

(北) 北方部隊ハ一部ノ兵ヲ以テ對潛對空警戒並ニ海上交通保護ニ任ズルト
 共ニ其大部ハ夫々陸奥海灣及内地各港ニ於テ訓練並ニ修理補給ニ
 從事中ナリシガニテ九日一部ハ幌筵海峽方面ニ進出同方面ノ警戒ニ
 任ジツツアリ

尚西部アリクニシヤビ方面ニ作戦行動中ナリシ伊三潜ハ一日横須賀ニ
 歸着修理整備ニ從事ス

(2) 友軍ノ行動概要
 前月ト表リナシ

(三) 北東方面敵軍ノ毎頁況

(1) 西部アリクニシヤビ方面敵ハ着々基地ノ防備強化ニ努ムト共ニ航空機ニ
 依ル日施哨戒特ニ千島方面ニ對スル海域ノ哨戒ヲ嚴重ニ行ヒ千島
 方面ノ空襲ヲ企圖シツツアリテニテ日未明敵海軍機一機ハ占守島
 ニ來襲投彈スルニ至レリ

(2) 水上艦艇ノ動靜ハ不明ナルモ潜水艦ノ活動ハ相當注意ヲ要スモアリ

2150

三	二	一	九	八	七	六	五	四	三	二	一	日
空	航	歳							干			北東 西 南 東 部 隊 司 令 部
隊	部	洋	南						内			三 重 戦
	航	兵							横			三 十 七 航 戦
							同					同
							同					同
航		橋							豊			五 十 一 航 戦
							同					同
航		木							厚			厚 田 航 戦
須									横			富 田 航 戦
延									幌			幌 田 航 戦
美	歳	干	面	方	島	干						北 東 部 隊 司 令 部
航		歳				干						北 東 部 隊 司 令 部
隊	戦	=	十	=		第						三 十 二 戦 隊
	時	戦	隊	艦	五	第						三 十 二 戦 隊
時	戦	隊	地	據	根	島	干					干 島 根 地 隊

四
参
考
山
麻
毛
下
艦
船
航
空
部
隊
行
動

海軍功績調査部長 長 茂

回戦訓

三一	三〇	二九	二八	二七	二六	二五	二四	二三	二二	二一	二〇	一九	一八	一七	一六	一五	一四	一三	一二
													地	基	空				
													中	入	編	隊			
													地	基	空				
														上					
														上					
													隊	空		航			
														上					
													隊	空		航			
													賀			須			
														(藏 武)		延			
													地	基	空	各	番	敷	美
													地	基	空				海
													シ	同	=	誌	日	時	隊
																			上
																			交
																			通
																			保
																			護
																			=
																			任
																			ズ
																			ル
																			ト

(海)北方部隊ハ一部ノ兵ヲ以テ對潛對空警戒並ニ海上交通保護ニ任ズルト

13

0419

印

軍機

海軍功績調査部
北東方面艦隊機密第八號之七

北東方面艦隊

自昭和十九年一月一日
至昭和十九年一月三十一日

四月三日提出

北東方面艦隊
第十一航空艦隊
戦時日誌

北東方面艦隊司令部
第十一航空艦隊司令部

79.4.19

(目次)

一 經過

二 人員の現狀

三 令達報告等

四 參考

(1) 麾下艦船航空部隊の行動

(2) 戰訓

(3) 寫真

五 作戰經過概要

(目次終)

隊	
隊	
官 長	
附 属	隊 部
	官 長 令
	隊部備坊島子
	官 令 司 根子
第五気象隊	定所官長令

(三) 既 備

前月ニ同シ

(二) 作戰指導

(一) 中央其他トノ連絡等

(一) 附第五十航空戦隊 解隊 築城空 鳳翔 夕風 五十一

航戦ニ第七駆逐隊ヲ一水戦ニ第三十一駆逐隊ヲ附屬セシメ
 第三十二第三十三空襲部隊ヲ夫々第七第三十三空襲部隊ト
 改稱セラル

(2) 同日附築城空ノ編制ヲ艦戦艦爆艦攻各ニ隊ニ五〇ニ空ハ
 艦爆ニ隊陸偵半隊ニ改メラル

(3) 哨戒部隊監視艇一隻東方洋上哨戒任務ニ從事中荒
 天ノ為破損浸水十日遂ニ沈没スルニ至ル

(4) 上月附石垣ニ對スル當艦隊司令長官ノ指揮ヲ解カレ南方
 面船團護衛ニ任セシメラル

(5) 一月附ヲ以テ一水戦ニ編入セラレシ第七駆逐隊、連ハ船團護
 衛中而敵潜水雷艇ヲ受ケ内南洋方面水域ニ於テ沈没ス
 (6) 野電令作第九〇號ニ依リ十八日第七駆逐隊ヲ北方部隊ニ復帰
 セシメラル

(2) 昭和十九年入露務期前後ニ於ケル千島方面防衛作戰ニ関シ
 シニナリヨリ二十六日ニ至ル七日間當艦隊司令部所在地多ク千歳
 航空基地ニ於テ北方軍北東方面部隊聯合場上演習ヲ実
 施ス

(2) 昨午十一月十四日占守小泊崎等ニ空襲セルニ聯船「マ」號ニ関シ
 テハ其位置直我作戰ニ大ナル支障ヲ来シアルニモ拘ラズ微妙
 ナル對テ餘隙關係ヲ考慮シ中央トモ密接ニ連絡ノ上作戰
 兵力ノ一部ヲ割キテ荒天ヲ克服シツツ適切ナル救難處
 置道ヲ講ゼルニ先方ハ終始無誠意ノ態度ヲ以テ臨ミ再
 ミ要求セル我方ノ處置ニ對スル謝意表明其他書類捨
 印ナド言ヲ左右ニシテ應ズル色ナリニ十六日「マ」聯救難ハ「マ」號
 ヨリ移載シ得ル限リノ物件ヲ積ミ「マ」號船体ヲ其ノ儘トシ
 「マ」號方面ニ向ヒ爾後安ヲ視ハサズ因リテ「マ」號ニ関スル

校難
慶置六中央ヨリ指示モアリ一應終了セルモノト見做シ我方ノ
兵カヲ引揚ゲシメタリ

(9) 三ノ日敵大機動部隊ヲトシヤビ方面ニ未襲スルヤ中内作戦
第二法用意発令セラレタルヲ以テ第二基地航空部隊第三十一
空襲部隊作戦可能陸攻ノ約半数ヲシテ南方轉進準備
ヲ為サシム

(二) 麻下、三友軍ノ行動概要

(1) 麻下ノ行動概要「参」考「参」照

(2) 第二基地航空部隊ハ前月ニ引續キ夫々所定ノ任務ニ従
事中

(3) 北方部隊水上部隊ノ主力ハ本月頭颯延海峡ニ進出ノ寸島
防備部隊ト共ニ同方面ノ防備態ヲ任シツツアリシガ十六日
北海道方面ニ向ケ発爾後空襲陸軍海端方面ニアリテ

三	二	二	一	九	八	七	六	五	四	三	二	一	日
航		航		航		航		航		航		航	千
部		部		部		部		部		部		部	内
航		航		航		航		航		航		航	横
				同		同		同		同		同	
航		航		航		航		航		航		航	豊
				同		同		同		同		同	
航		航		航		航		航		航		航	厚
航		航		航		航		航		航		航	茂
航		航		航		航		航		航		航	築
								横		同		同	
								同		同		同	
延		延		延		延		延		延		延	幌
航		航		航		航		航		航		航	千
				同		同		同		同		同	
共		共		共		共		共		共		共	横
時		時		時		時		時		時		時	第
成		成		成		成		成		成		成	五
													第
													干
													干

四参考
 (1) 麾下艦船航空部隊行動

機密第一 (別紙第一) 基地航空部隊命令作第一號

三	三	元	八	之	二	五	四	三	二	二	一	九	八	七	六	五	四	三	二
			地				基					空							
			中				入					編							
			地				基					空							
							上												
			地				基					空							
							上												
			地				基					空							
			地				基					空							
			地				基					空							
										賀									
										上									
										上									
			(藏)									(武)							
			地				基					空							
							上												
			(戒導上洋方東時常部一)																
			ジ				同				=		誌			日			時
			ジ				同				=		誌			日			時

機密第一
中央司令部指示第一號
應終了
見做
我方

機密^(別紙第一)第二基地航空部隊命令作第一班

昭和十九年一月一日

第二基地航空部隊指揮官 戸塚道太郎

第二基地航空部隊命令

第二基地航空部隊兵力部署別紙ノ通改ム

附令機密第二基地航空部隊命令作第一三號ハ之ヲ

廢止ス

(終)

<p>314B (元23AB)</p>	<p>74B (元22AB)</p>	<p>區分</p>
<p>口 124F</p>		<p>指揮官</p>
<p>A 515F</p>	<p>A 275F</p>	<p>兵力</p>
<p>515F</p>	<p>275F (-4525F)</p>	<p>配備</p>
<p>本州中東 部方面 及九州方 面</p>	<p>本州東 方方面</p>	<p>主要任務</p>
<p>一 戦力練成 二 本邦南方(遠洲灘熊野灘) 海境哨戒</p>	<p>一 本州東方海域哨戒 二 敵機動部隊及米艦 敵機捕獲撃墜 三 配備方面對潜警戒協力</p>	

機務第二基地航空部隊司令部第二班別紙
第二基地航空部隊兵力部署

<p>備考</p>	<p>附屬</p>	<p>PO</p>
<p>一 湘ヲ鍊成部隊ト稱スルコトヲ行 二 鍊成部隊作戦可能兵力ハ第一警戒隊配備(東舞作戦) 場合ヲ除クニ於テハ令ナリニテ第一警戒隊配備ニ於テ特令ニ依リ 本東洋方面ニ進出 湘指揮官指揮下ニ入ルモノトス</p>		<p>上</p>
		<p>225</p>
	<p>第西航空基地隊 (各基地隊 連隊之)</p>	<p>本州東 方面</p>
	<p>一 北舞直轄大航空基地管理設 営協力 二 湘大空襲部隊協力</p>	<p>洋上哨戒</p>

終

0430

軍機

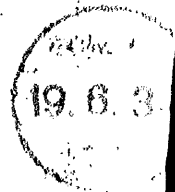
北東方面艦隊機密第八號ノ一三九

自昭和十九年二月一日
至同 年二月二十九日
六月六日提出

北東方面艦隊
第十二航空艦隊

戦時日誌

北東方面艦隊司令部
第十二航空艦隊司令部



一 経過 目次

二 人員ノ現状

三 令達報告等

四 参考

 (一) 麾下艦船航空部隊ノ行動

 (二) 写真

五 作戦経過概要

(目次終)

東北

第五艦

区

附屬	第三十二戰隊 (予日後東北方面艦隊に編入)	第一水雷戰隊	第三戰隊
----	--------------------------	--------	------

分

明石丸	第一監視艦隊	第七駆逐隊	阿武隈	那智	足柄(予日後)	木曾	多摩
日帝丸	第二監視艦隊	第九駆逐隊					
帝洋丸	第三監視艦隊	赤城丸					
白埼							
第三号							
天洋丸							

ツツアタ
 (2) 敵潜水艇ノ跳梁ハ依然トシテ止マズ之ニ依ル船舶ノ被害漸次
 増加シアリテ之ガ對策ハ焦眉ノ急務トナレリ
 (1) 任務ヲ編制配備
 (3) 艦隊区分

方 面 艦 隊

第 十 二 航 空 艦 隊

附 属	第五十一航空戦隊			第二十七航空戦隊			第十四航空戦隊			快鳳丸 俊鷲丸	
	第四十一航空基地隊	鳳翔 夕風 (二十日以後何れも除カル)	筑城海軍航空隊(同 右五五三航空隊)	第五〇海軍航空隊	厚木海軍航空隊(同 右二〇三航空隊)	豊橋海軍航空隊(二十日以後七一航空隊)	第五二海軍航空隊(二十日以後)	第四五海軍航空隊	第八〇一海軍航空隊		第七三海軍航空隊(二十日以後解隊)

8

合 聯					区 分				
方 東 北					指 揮 官				
面 方 東 北					区 分				
部 空 航 地 基 = 第					指 揮 官				
長 令 司 隊 艦 空 航 = 十 第					区 分				
部 成 消	隊 部 襲 空 一 十 三 第	襲 部 隊	第 七 空 襲 部 隊	指 揮 官	区 分				
隊 第 三 二 戰 司 令 官	官 令 司 戰 航 一 十 五 第	司 令 官	第 三 十 七 戰 隊 司 令 官	指 揮 官	区 分				
第 三 監 視 艇 隊	第 一 監 視 艇 隊	鳳 翔 夕 風 攝 津 子 日 後 附 屬	築 城 空	五 〇 二 空	厚 木 空	豐 橋 空	八 〇 一 空	兵	力
七 戰 力 練 室	六 航 空 東 地 隊 管 協 力	五 局 地 海 防 備 協 力	四 時 海 軍 隊 教 育 協 力	三 洋 上 機 隊	二 飛 輸 送 隊	一 飛 機 動 部 隊 隊 捕 獲 隊	主 要 任 務		

(2) 軍 隊 区 分

附	五	第 五 氣 象 隊	電 信 隊
---	---	-----------	-------

5870

		隊 艦	
		隊 部 面	
		官 長 令 司 隊 艦	
附	隊 部 方 北		隊
	官 長 令 司 隊 艦 五 第		官
屬	隊 部 備 隊 研	隊 艦 五 第 (隊 戰 = 十 = 二 缺)	附 隊
	官 長 令 司 報 干		屬
第 五 氣 象 隊	艦 通 信 隊	第 五 艦 隊 官 長 令 司 隊 艦 五 第	
		第 三 監 視 隊	第 二 防 空 隊 第 四 十 一 航 空 基 地 隊
		一 隊 機 動 隊 二 隊 界 部 隊 三 隊 投 雷 隊 四 隊 方 面 隊 五 隊 空 中 隊 六 隊 空 中 隊 七 隊 空 中 隊 八 隊 空 中 隊 九 隊 空 中 隊 十 隊 空 中 隊 十一 隊 空 中 隊 十二 隊 空 中 隊 十三 隊 空 中 隊 十四 隊 空 中 隊 十五 隊 空 中 隊 十六 隊 空 中 隊 十七 隊 空 中 隊 十八 隊 空 中 隊 十九 隊 空 中 隊 二十 隊 空 中 隊 二十一 隊 空 中 隊 二十二 隊 空 中 隊 二十三 隊 空 中 隊 二十四 隊 空 中 隊 二十五 隊 空 中 隊 二十六 隊 空 中 隊 二十七 隊 空 中 隊 二十八 隊 空 中 隊 二十九 隊 空 中 隊 三十 隊 空 中 隊 三十一 隊 空 中 隊 三十二 隊 空 中 隊 三十三 隊 空 中 隊 三十四 隊 空 中 隊 三十五 隊 空 中 隊 三十六 隊 空 中 隊 三十七 隊 空 中 隊 三十八 隊 空 中 隊 三十九 隊 空 中 隊 四十 隊 空 中 隊 四十一 隊 空 中 隊 四十二 隊 空 中 隊 四十三 隊 空 中 隊 四十四 隊 空 中 隊 四十五 隊 空 中 隊 四十六 隊 空 中 隊 四十七 隊 空 中 隊 四十八 隊 空 中 隊 四十九 隊 空 中 隊 五十 隊 空 中 隊 五十一 隊 空 中 隊 五十二 隊 空 中 隊 五十三 隊 空 中 隊 五十四 隊 空 中 隊 五十五 隊 空 中 隊 五十六 隊 空 中 隊 五十七 隊 空 中 隊 五十八 隊 空 中 隊 五十九 隊 空 中 隊 六十 隊 空 中 隊 六十一 隊 空 中 隊 六十二 隊 空 中 隊 六十三 隊 空 中 隊 六十四 隊 空 中 隊 六十五 隊 空 中 隊 六十六 隊 空 中 隊 六十七 隊 空 中 隊 六十八 隊 空 中 隊 六十九 隊 空 中 隊 七十 隊 空 中 隊 七十一 隊 空 中 隊 七十二 隊 空 中 隊 七十三 隊 空 中 隊 七十四 隊 空 中 隊 七十五 隊 空 中 隊 七十六 隊 空 中 隊 七十七 隊 空 中 隊 七十八 隊 空 中 隊 七十九 隊 空 中 隊 八十 隊 空 中 隊 八十一 隊 空 中 隊 八十二 隊 空 中 隊 八十三 隊 空 中 隊 八十四 隊 空 中 隊 八十五 隊 空 中 隊 八十六 隊 空 中 隊 八十七 隊 空 中 隊 八十八 隊 空 中 隊 八十九 隊 空 中 隊 九十 隊 空 中 隊 九十一 隊 空 中 隊 九十二 隊 空 中 隊 九十三 隊 空 中 隊 九十四 隊 空 中 隊 九十五 隊 空 中 隊 九十六 隊 空 中 隊 九十七 隊 空 中 隊 九十八 隊 空 中 隊 九十九 隊 空 中 隊 一百 隊 空 中 隊	

先月三十日敵ノマーシャル方面敵米攻ニ對處スル為ニ十一空襲部隊ノ南方ニ進準備發令中ノ處ニ日之ヲ解ク

(3) 八一空ニ式大機全カノPT派遣ニ伴ヒ三日第三十一空襲部隊ノ陸攻三機ヲ第七空襲部隊指揮官ノ指揮下ニ入レ本土東方洋上哨戒航空兵力ノ缺ヲ補ハシム

(4) 四日夜敵水上艦艇航空機協同シテ北干島ニ來襲セシヲ以テ直ニ北東方面部隊甲作戦用意ヲ發令北東方面ノ警戒ヲ一層嚴ニセシム

(5) 昨年十月末來第三十一航空戰隊ノ航空兵力南方轉進ニ伴ヒ北干島方面航空機ノ皆無ヲ敵ニ察知セシメザル為ニ偽哨通信ヲ實施中ノ處五日之ヲ取止メ豊橋空陸攻九機ノ并同進出ヲ令ス

(三) 配 備

前月ニ合シ

(二) 作 戦 指 導

○中興其ノ他ト、連絡等

○一日附第十二航空艦隊ヨリ千代田ヲ第五艦隊ヨリ第七潜水隊ヲ
除カレ第五潜水艦隊ヲ編成、千島根拠地隊ニ編入

東號作戦部隊中第一航空艦隊ヲ

第一航空艦隊在本土部隊ニ改メラル

同日GF電令作第九三六號ニ基キ攝津ヲ第二基地

航空部隊第三十一空襲部隊ニ編入ス

○マニヤル方面戦局ノ推移ニ伴ヒ二日GF電令作九三三號

ニ基キ八〇一空大艦ノ全カヲPTニ派遣由南洋方面部

隊指揮官ノ指揮下ニ入り、マニヤル方面航空機塔

の昔以後敵部隊來襲、北無キヨヲ北東方面部隊甲

作戦用意ヲ解ク

(7) 七日豊空陸攻九機、進出基地ヲ武藏基地ニ改ム

(8) 一日豊空武藏派遣陸攻九機ヲ第一空襲部隊ヨリ

除キ和部隊ヲ編制武藏基地ニ配備ヲ令ス

のマーキル方面航空機搭乗員大部、收容ヲ略了セ

ルヲ以テ野電令作第九三號ニ依リ、三日同方面ハ一陸

派遣隊ヲ原隊ニ復歸セシメラタルヲ以テ第七空襲部隊

指揮官指揮下ノ豊空陸攻派遣隊ヲ原隊ニ復歸セム

同日以後司令長官約一週間、予定ヲ以テ内地麾下部

隊ヲ巡視

通信謀報上A〇中部太平洋方面敵策動、北濃厚

トナルヲ以テ一六日北東方面部隊甲作戦警戒ヲ令ス

(11) 一七日司令長官内地麾下部隊巡視ヲ了ス
(12) 一八日GK電令作九五〇号ニ基キ八〇二空大艇ノ大部ヲ以テ

横須賀P.S.間第一航空艦隊航空兵器ノ緊急輸送ニ從事セシメ其ノ間豊空陸攻三機ヲ再ヒ第七空襲部隊指揮官ノ指揮下ニ入レ東方洋上哨戒ニ從事セシム

(13) 哨戒部隊監視艇ニ隻本邦東方洋上哨戒ニ從事中暴風雨ノ為遭難セルモノ如ク一九日以後消息不明トナル

(14) 二〇日附七五三空ニ五三空ヲニ七航戦ニ第一二防空隊ヲ北東方面艦隊ニ是極ヲニ一戰隊ニ豊國丸ヲニ二戰隊ニ五三警ヲ編制千根ニ編入セシメラレニ四航戦ニ一五三一空ヲ解隊豊空ヲ七〇一空ニ厚木空ヲ

ニ〇三度ニ築城座ヲ五三〇ニ改稱鳳翔ノ風ヲ五十一航戦

ヲ除カル

同日以後北方陸軍部隊ハ千島方面ニ對シ東一號演習輸送ヲ開始スルヲ以テ陸海軍指揮官間ハ協定ニ基キ北方部隊ノ一部艦艇ヲシテ大警部隊ト協力之ガ護衛ニ任セシム

四) 一日附ニ戦隊ヲ北東方面艦隊ニ編入セラル

武藏基地進出予定ノ和部隊ハ機材其他ノ関係上千歳

基地ニ配備ヲ変更ニ三日以後同基地ヲ基点トシ北海道東方

洋上ニ日施哨戒ニ從事セシム

三) 三日東號作戰部隊編制發動ヲ令セラル

二) 五日附大海指三三八號GF電令作九五六號ニ基キ第一

一) 駆逐隊(波風)石垣第一駆逐隊(初春若葉)

15

第三十一潜水隊(伊一七七潜伊一八〇潜伊一八四潜)ニ北方
部隊ニ編入ス

同日北千島方面對潜航空兵力皆無ニシテ而モ天
候ノ回復ニ伴ヒ海陸軍共船舶輸送漸次頻繁
トナルヲ以テ三一陸軍部隊艦攻九機ハ武藏基
地進出ヲ令ス

③麾下ニ友軍ノ行動概要

④麾下ノ行動概要ヲ参考ニ参照

⑤第一基地航空部隊ハ大部ハ前月ニ引續キ夫々所
定任務ヲ續行中ニシテ其一部ハ北千島北海道
方面ニ進出主トシテ對潜哨戒ニ從事中

⑥北方部隊水上部隊ハ前月ニ引續キ主トシテ陸

奥海湾ニアリテ訓練整備ニ從事スルト共ニ一部

- ヲ以テ千島方面船團護衛ニ任ジ他ノ一部ハ引續キ内地各港ニ於テ修理補給ニ從事シアリ
- 千島防備部隊ハ屢次ニ巨ル敵ノ砲爆撃下克ク千島方面各島嶼ノ防備強化ニ努カメツツアリ
- (2) 友軍ノ行動概要
- (a) 大警部隊ハ前月ニ引續キ其ノ担任区域ノ防備警戒ニ當ルト共ニ一部ノ兵ヲ以テ當隊ノ作戰協カシアリ
- (b) 従來東號作戰部隊ノ主体タリシ第一航空艦隊ノ主力ハ中部太平洋方面戦況ノ推移ニ伴ヒマリヤナシ諸島方面ニ進出セリ
- (c) 北方軍ハ前月ニ引續キ當隊ト緊密ナル協力ノ下ニ着々北方ノ守備強化ニ努メツツアリシガ二十日以後當

隊一部兵力護衛之下ニ東三號演習輸送ヲ開始千島
 方面兵力ノ大増強ヲ實施中ニシテ同軍飛行機隊
 一部亦千島方面各島嶼ニ配備同方面ノ主トシテ
 對潜哨戒ニ任シツアリ
 (三) 北東方面敵軍ノ實況
 の敵機、北千島來襲ハ前月ニ引續キ頻々トシテ行ハレ
 リシ所、四日夜敵ノ巡洋艦驅逐艦約八隻ハ樺延島
 武藏沖方面ニ出現同時ニ來襲セル敵機約十機ト協同
 同方面地区ニ對シ砲爆撃ヲ實施スルニ至レリ所在、我
 守備隊ハ之ト交戦撃退セルモ我方若干ノ損害ヲ被レ
 リ其ノ後水上艦艇ノ出現ハ見ザルモ敵機ハ依然トシテ夜暗
 ヲ利シテ來襲燄ニ爆撃ヲ偵察ヲ實施シアリAO方面
 敵通信狀況亦漸次活潑化シテ示スト共ニ船團ヲ手

モノノ行動ヲ示唆シアリテ敵ノ同方面ノ増強迄ニ積極的行動
 ヲ思ハシムルモノアリ
 而シテ敵機ハ來襲ニ際シテ蘇領「カムチャツカ」半島ヲ利用シ
 アルハ明ニシテ之ニ處スル對策亦思ニスルヲ得サルモノアリ
 ④當方面敵潜水艦ノ出現ハ昨年末以後皆無ナリシ所
 三ノ日幌筵島十歳浦ヲ揚塔中ノ會幸丸被雷撃
 沈没スルニ及ビ北方方面天候ノ軟化ニ伴ヒ同方面敵潜水
 艦ハ今後益活潑化スベク持ニ陸軍部隊ノ東一號
 演習輸送ニモ関係嚴重ナル警戒ト萬全ノ對策
 ノ速急ナル實現ヲ喫緊トスル狀況ニアリ

二人員、現状
の司令部

職員官氏名

職	主務	官	氏名	記
司令長官		中將	戸塚道太郎	
参謀長		少將	一宮義之	
軍醫長		医大佐	小沐満男	
機関長		大佐	宇山栄一郎	
参謀長	首席	同	藤田篤一	
主計長官		主大佐	山崎	
参謀	補	同	藤田半介	
同	通信	同	出口茂	
副官		同	竹村二郎	

軍機

機密第二基地航空部隊命令作第四號

昭和十九年二月二十日

第二基地航空部隊指揮官 戸塚道太郎

第二基地航空部隊命令

第二基地航空部隊兵力部署別紙、通定ム

附令機密第二基地航空部隊命令作第三號

ハ之ヲ廢止ス

(終)

31AB	7AB	區分
$\frac{\square}{12AF}$		指揮官
$\frac{A}{515f}$	$\frac{A}{275f}$	官
$515f$ $\left(-\frac{56 \times 9}{7015f}\right)$	$275f$ $\left(-452f9\right)$	兵力
本洲東 方面 及 東 部 方 面 九 方 面	本洲東 方 方 面	配 備
一 鍊成並ニ戰備 二 敵機動部隊及來襲敵機捕撈擊滅 三 配備方面對潛警戒協力	一 本洲東方海域哨戒 二 敵機動部隊及來襲敵機捕撈擊滅 三 配備方面對潛警戒協力 四 鍊成並ニ戰備	主 要 任 務

機密第二基地航空部隊命令作第四號別紙
 第二基地航空部隊兵力部署

<p>附屬</p>	<p>P.B</p>	<p>和 B</p>
	<p>▽ ZZS</p>	<p>七二空千歳 派遣隊 指揮官</p>
<p>攝津 千島各基地派遣隊</p>	<p>ZZS</p>	<p>16x9 70159</p>
	<p>方本 海洲 面東</p>	<p>千 歳</p>
<p>3AB 錬成協力 二所在空龍衣部隊協力</p>	<p>洋上哨戒 一北海道樺太航空基地 管理設營協力</p>	<p>二敵艦船攻撃等 一北海道東方海域哨戒</p>

(終)

6570

日	一	二	三	四	五	六	七	八	九	一〇	一一	一二	一三	一四	一五
千	子	内	南	洋	部	航	航	航	航	航	航	航	航	航	航
北東方 南艦隊 第一子 艦隊	三 五 航	戰	南	洋	部	航	航	航	航	航	航	航	航	航	航
三 七 航	戰	戰	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
五 十 一 航	戰	戰	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
附	屬	屬	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
二 十 二	戰	戰	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
第 五 千 島 根	隊	隊	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
第 五 千 島 根	隊	隊	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同

四
參
考
四
磨
下
艦
船
部
隊
行
動

(一) 寫真
 (二) 戰訓
 特記事項ナシ

二九	二八	二七	二六	二五	二四	二三	二二	二一	二〇	一九	一八	一七	一六	一五	一四
			地							基			空		
				中						入			編	隊	
			地							基			空		
										上					
										上					
			地							基			空		
										上					
			地							基			空		
			地							基			空		
			地							基			空		
										賀					
										上					
										上					
			(藏										式)		
			地							基			空		
										上					
			(改哨上洋方東時常部一)												
													シ	同	=
													シ	同	=